

あくしゅ



今年度の後半、スタート！



今年度も半分が過ぎ、後半が始まりました。様々な経験を通して、一段と成長している子どもたち。今後も、各学校で様々な行事が行われます。各行事や、日々の積み重ねでの子どもたちのさらなる成長が楽しみです！

難聴の理解啓発授業を行いました！

毎年、三ヶ島小学校の6年生に、総合的な学習の時間を使って難聴の理解啓発授業を行っています。今年も6月に行いました。子ども達は、聞こえにくい体験をしたり、『難聴理解かるた』を使って楽しんだりしながら、聞こえにくい人の気持ちを考えました。授業の最後に分かったことや感想を書いてもらいましたが、聞こえにくい人の気持ちをよく理解し、自分にできることを考えていました。



☆子ども達の感想(抜粋)☆



- 補聴器をつけていても、完全に聞こえるわけではないから、話を理解するために口を見ようとしていることや、マスクをしていると、口が見えなくて大変だということが分かった。困っていることが分かったので、自分も気を付けていこうと思った。
- 耳の聞こえにくい人が周りを見て、自分のやっていることがあっているか確認しているような感じだったら、やっていることを紙に書いて見せたり、その人の近くで話したりして、相手をうれしい気持ちにしたいです。そしたら、自分もうれしい気持ちになると思います。
- 自分は、早口で話しちゃうことがあるので、ゆっくり短く話すことができたらいいなと思いました。相手が聞こえていないときに、「無視した」とかんちがいしてしまうかもしれないので、気をつけたいです。うるさくても聞こえると思ったけど、意外と聞こえなかったので、難聴の人の気持ちが理解できてよかったです。
- もし、耳の聞こえにくい人を外で見かけたら、声をかけたり、肩をたたいたりして、耳が聞こえにくい人が安心できるようにしたいです。
- 耳の聞こえにくい人がいたら、周りの人の気づかいが大事なんだと感じました。だから、これからは、私も協力して過ごしていきたいです。
- 私は、お店にもたくさん工夫があることを初めて知りました。あまり周りの音がしっかり聞こえない方でも、とても気軽に入店することができるため、このようなお店が増えたらいいなって思いました。私は、耳が聞こえにくい方の気持ちが分かったので、気持ちをよく考えてサポートをしっかりできるようにしたいです。

担任の先生・在籍校との連携

夏休みに、通級児童の担任の先生方に三ヶ島小学校の「きこえ・ことばの教室」にお越しいただき、「通級児童の教育課程協議会」を行いました。その中で、「通級について」や「課題（構音・吃音・難聴）についての基礎知識」などをお伝えさせていただきました。また、子どもたち一人ひとりについての情報交換をしました。



日頃、担任の先生とは連絡帳でのやりとりはしていますが、なかなかじっくりとお話することはできません。協議会では、日頃の指導の様子の映像を見ていただいたり、学級の様子について伺ったりして、じっくりお話をし、有意義な時間が過ごせました。

10月の初めには、各担任の先生に今年度前半の指導内容や一人ひとりの成長などを記した「指導報告書」をお送りしました。所見欄のご記入、押印後、返送をお願いします。

これからも、担任の先生方との連携を密にして、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、そして、課題改善につながるようにしていきたいと思ひます。

【教育課程協議会にご参加して下さった先生の感想】

- ・〇〇さんがお世話になっていても、私自身「きこえ・ことばの教室」について知らないことが多かったので、とても勉強になりました。
- ・「きこえ・ことば」で過ごしている〇〇さんの様子が、先生のお話や動画でよく分かり良かったです。
- ・たくさん通級のことを教えていただき、とても勉強になりました。他の先生方にもぜひ聞いていただきたいと思ひました。
- ・「きこえ・ことば」での様子を動画で見ることができ、嬉しかったです。何気ないことに困っていることがあるかも、とか外国語のリスニングとかは大丈夫だろうか・・・と考えさせられました。本人や他の先生方とも話しながら、学校でよりよく過ごしてほしいと思ひました。他のお子さんの様子やこんな実践をしているという話も聞けて、とても勉強になりました。

教室の前が 工事中です！

今、三ヶ島小では、お手洗いや昇降口などの改修工事を行っています。12月までを予定しています。指導中や相談中に騒音が響いたりしてご迷惑をおかけしています。きれいなお手洗い・水道になるのが楽しみです！



通級児童が
折り紙で
作ってくれ
ました♪